

「OKA MASAKAZU HOUSE」の断面図と改修箇所(2009年)

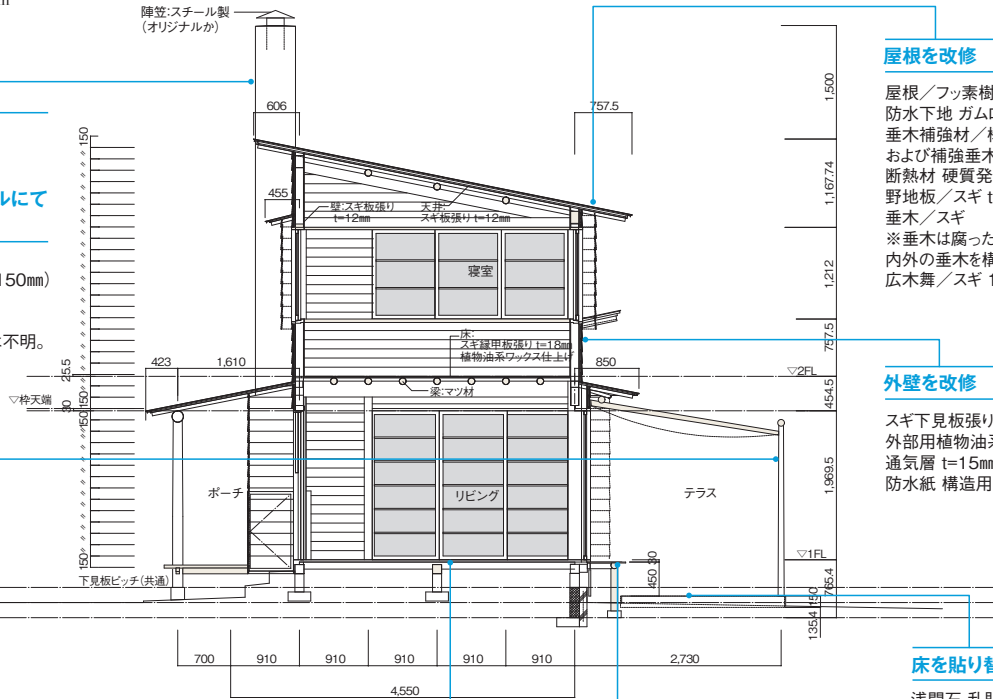
0 0.5 1m

竣工当時の写真より
上部が約1,000mm
低かったため、
鉄骨および樹脂モルタルにて
煙突を復元

既存部は、
コンクリートブロック積み(t=150mm)
※設計上の仕様は
コンクリート打放しだった。
コンクリートブロックの理由は不明。

写真から
テント下地を復元

ヒノキ丸太
外部用植物油系
クリア塗装



屋根を改修

屋根/フッ素樹脂鋼板 t=0.4mm 一字葺き
防水下地 ガムロンシート
垂木補強材/構造用合板 t=12mm
および補強垂木(マツ30×40mm)
断熱材 硬質発泡ウレタン t=30mm
野地板/スギ t=12mm
垂木/スギ
※垂木は腐った外部側のみを交換
内外の垂木を構造用合板にて継いでいる
広木舞/スギ 15×90mm

外壁を改修

スギ下見板張り t=9~12mm
外部用植物油系 クリア塗装
通気層 t=15mm
防水紙 構造用合板 t=15mm

床を貼り替え

浅間石 乱貼り

浸水により傷んだ 1階床の張替え

床/スギ縁甲板張り
t=30mm
植物油系
ワックス仕上げ

ぬれ縁を復元

ヒノキ小幅板(防腐処理)張り t=18mm
外部用植物油系クリア塗装
土台・束/ヒノキ丸太
外部用植物油系クリア塗装